

2026 年度開講

演習要項



改訂履歴

8月27日	公開

政治経済学部

目 次

2026 年度開講 政治学／経済学／国際政治経済学／ 学際領域／ジャーナリズム・メディア演習登録日程

I. 演習の登録

1. 政治学／経済学／国際政治経済学／学際領域／
ジャーナリズム・メディア演習とは
2. オリエンテーション
3. 選考の申請資格
4. 履修の前提科目（日本語学位プログラムの学生のみ）
5. 申請方法
6. 選考・結果発表
7. 単位・成績の扱い
8. 科目登録について
9. 履修ルール（演習辞退、変更、再履修）
10. 留学・休学等における注意事項
11. よくある質問

II. 2026 年度開講演習 I 担当教員一覧

1. 政治学演習 I
2. 経済学演習 I
3. 国際政治経済学演習 I
4. 学際領域演習 I
5. ジャーナリズム・メディア演習 I

III. <9月復学者対象> 2025 年度開講演習 II 受入可能教員一覧

※シラバス（講義内容）

<https://www.waseda.jp/fpsc/pse/students/enrollment/seminar/>
(政治経済学部 Web サイト内「演習(ゼミ)」ページ)

2026 年度開講 政治学／経済学／国際政治経済学／ 学際領域／ジャーナリズム・メディア演習登録日程

		対 象	日付・時間・場所等	
演習要項	秋学期時点で履修学年 2 年生以上（2026 年春学期に履修学年 3 年生以上になる学生）（2025 年度演習登録希望者）	9月1日(月)までに発表予定 -	-	学部 Web サイト
オリエンテーション		8月29日(金)以降	オンラインにて実施	MyWaseda お知らせにて通知
第1回選考	選考日程発表	秋学期時点で履修学年 2 年生以上（2026 年春学期に履修学年 3 年生以上になる学生）（2025 年度演習 II 登録希望の 9 月復学者の場合、要履修学年 3 年生以上）	9月1日(金) までに発表予定	学部 Web サイト
	申込受付		9月4日(木)10:00 ～9月8日(月)15:00	MyWaseda 申請フォーム
	選 考	第1回選考申込者	9月11日(木) ～9月17日(水)	選考日時・場所は学部 Web サイトで連絡
	結果発表		9月22日(月) 中	メール等で個別通知
第2回選考	選考日程発表	第1回選考不合格者 および未申込者	9月29日(月) までに発表予定	学部 Web サイト
	申込受付		9月30日(火)10:00～ ～10月2日(木)15:00	MyWaseda 申請フォーム
	選 考		10月7日(火) ～10月9日(木)	選考日時・場所は学部 Web サイトで連絡
	結果発表		10月14日(火) 中	メール等で個別通知
第3回選考	選考日程発表	第1・2回選考不合格者 および未申込者	10月20日(月) までに発表予定	学部 Web サイト
	申込受付		10月21日(火)10:00 ～10月23日(木)15:00	MyWaseda 申請フォーム
	選 考		10月27日(月) ～10月29日(水)	選考日時・場所は学部 Web サイトで連絡
	結果発表		11月4日(火) 中	メール等で個別通知

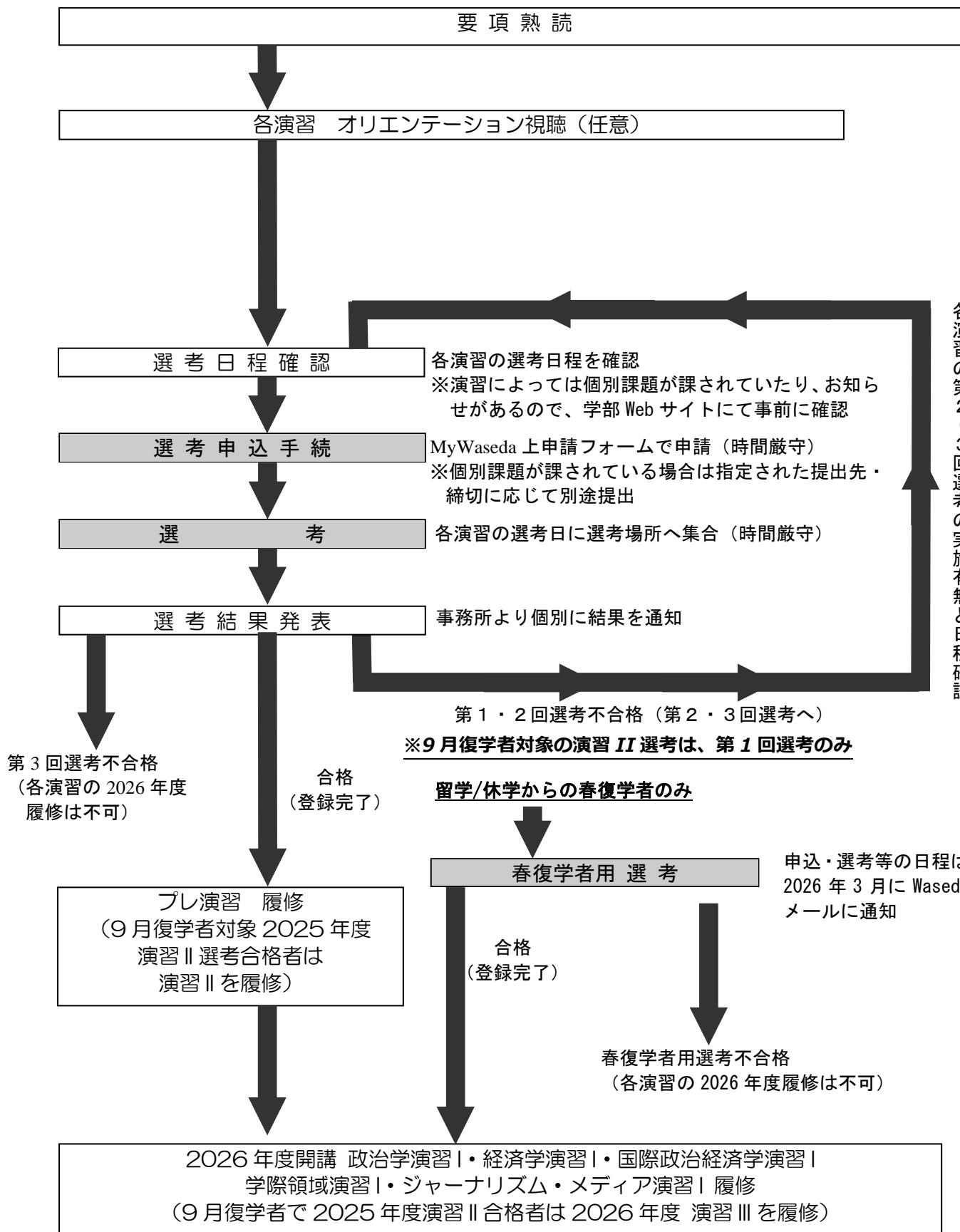
春 復 学 者 用 選 考	選考日程発表	2026年4月復学者 <u>および学士入学者</u>	2026年3月上旬	未定 <u>対象者に</u> <u>個別に連絡予定</u>	学部Webサイト
	申込受付		3月上旬		MyWaseda 申請フォーム
	選 考	春復学者選考申込者	3月中旬	選考日時・場所は学部Webサイトで連絡	
	結果発表		3月下旬		メール等で個別通知

注意 :

指定された期間以外には、いかなる理由があっても受付できませんので、余裕をもって手続きを完了してください。

選考～登録決定までの流れ

各演習の第2・3回選考の実施有無と日程確認



I. 演習の登録

1. 政治学／経済学／国際政治経済学／学際領域／ジャーナリズム・メディア演習とは

専門演習（政治学／経済学／国際政治経済学／学際領域／ジャーナリズム・メディア演習）は通称「ゼミ」と呼ばれ、定員上限 15 名の少人数のセミナークラスです。合宿、海外での現地調査、他大学ゼミとの交流・発表会など、それぞれのゼミごとに特色ある活動や自主的な研究活動が行なわれています。この 9 月の選考の合格者には、「プレ演習」が秋学期後半の冬クオーター科目（1 単位）として科目登録されます（詳細は、「7. 成績・単位の扱い」をご覧ください）。

2. オリエンテーション

専門演習の登録にあたって、各演習の授業内容や授業方法などを理解するために、履修希望者を対象に教員によるゼミオリエンテーションを実施します。オリエンテーションは、オンラインにて実施します。詳細は MyWaseda お知らせにて 8 月下旬に対象者にご案内しますので、そちらを参照してください。なお、紹介資料が掲載されていないゼミもありますのでご了承ください。

3. 選考の申請資格

以下を満たす政治経済学部生は、所属学科に関係なく、全ての専門演習に応募可能です。

- ・2025 年度秋学期時点で履修学年 2 年生以上であり、2026 年度春学期時点で履修学年 3 年生以上になりえる者
- ・過去に演習 I ・ II ・ III ・ IV を履修したことがない者
- ・2025 年 9 月及び 2026 年 3 月卒業見込ではない者

4. 履修の前提科目（日本語学位プログラムの学生のみ）

各演習には、履修までに取得しておかなければならぬ前提科目が設けられています。入学年度ごとに前提科目および履修期限が異なりますので、以下、ご自身の入学年度の項目を十分ご確認ください。

なお、履修期限までに前提科目を取得できない場合は、選考に合格しても演習の履修はできませんので注意してください（プレ演習の履修は可能）。

1) 入学年度別前提科目

前提科目は、入学年度に応じて以下のとおりです。

＜2019年度以降入学者用 前提科目一覧＞

履修期限	前提科目
演習Iを履修するまで	「基礎演習」「学術的文章の作成」
演習I・IIの 履修年度終了まで	「政治分析入門」「公共哲学（政治）」「ミクロ経済学入門」「マクロ経済学入門」

- 上記の前提科目において、それぞれの履修期限に関係なく、全ての科目において早めに修得することを強く推奨します。
- 所属する専門演習クラスによっては、個別の前提科目や上記とは異なる履修期限を設定している場合がありますので、シラバスや選考資料等をよくご確認ください。

＜2014～2018年度入学者用 前提科目一覧＞

対象となる演習	前提科目
政治学演習	「基礎演習」「学術的文章の作成」 「政治分析入門」「政治理論入門 または 公共哲学（政治）」
経済学演習	「基礎演習」「学術的文章の作成」 「ミクロ経済学入門」「マクロ経済学入門」
国際政治経済演習	「基礎演習」「学術的文章の作成」 「政治分析入門」「政治理論入門 または 公共哲学（政治）」 「ミクロ経済学入門」「マクロ経済学入門」
ジャーナリズム・メディア演習 学際領域演習	「基礎演習」「学術的文章の作成」

■前提科目の履修期限

前提科目は、「専門演習I」を履修するまでに修得する必要があります。修得ができない場合、「専門演習I」の履修はできません（前提科目の修得状況はプレ演習の履修および合否には影響ありません）。ただし、自分の所属学科とは異なる学科の演習を履修する場合、自分の所属学科の必修科目ではない前提科目については、「専門演習I・II」の履修年度終了時まで修得期限が延長されます。

詳細は科目登録の手引きをご確認のうえ、不明な点があれば事務所までご相談ください。

2) 前提科目に関する留意事項

- ・仮に、演習Ⅰ・Ⅱの履修年度終了時までに前提科目の単位を取得できなかったとしても、履修した（あるいは履修している）演習Ⅰ・Ⅱの単位がさかのぼって取消となったり、不合格となったりすることはありません。ただし、引き続いて演習Ⅲ・Ⅳを履修する資格を失います。
- ・**(2018年度以前入学者)** 「ミクロ経済学入門」を春学期に修得できなかった場合、秋学期開講の上位科目にあたる「ミクロ経済学Ⅰ」を代替科目として修得してください。
- ・**(2018年度以前入学者)** 「マクロ経済学入門」を秋学期に履修できない場合、当年度の春学期に「マクロ経済学Ⅰ」を修得していれば、それを代替とします。
- ・**(2018年度以前入学者)** 「政治理論入門」を春学期に修得できなかった場合、秋学期開講の「公共哲学（政治）」を代替科目として履修してください。

5. 申請方法

選考の申請は、以下の2つが必要です。

- ・(すべての演習に共通) MyWaseda の申請フォームを通じた申請
- ・(一部の演習のみ) 個別課題の提出

また、このほかにも個別お知らせが出されている場合があります。詳細は以下のとおりです。

1) (すべての演習に共通) MyWaseda の申請フォームを通じた申請

所定期間内に MyWaseda 「申請フォーム」(下記参照)から申請をしてください。申請期間内は記載内容を自由に修正可能ですが、申請期間終了後の訂正や変更は一切できませんので、注意してください。申請後、担当教員には申請内容とあわせて成績通知書が送付されます。

<MyWaseda 「申請フォーム」について>

申請フォームのURLは「3. 選考の申請資格」に該当する学生に対して、各回の申請受付期間の前日までにMyWaseda お知らせおよびメール配信にて個別に案内します。

1. MyWaseda にログインしてください。
 2. トップ画面にある「お知らせ」の中の「所属事務所より」カテゴリから、「2026年度開講 政治学演習・経済学演習・国際政治経済学演習・学際領域演習・ジャーナリズム・メディア演習申請フォーム」を選択します
- お知らせ画面より、上記お知らせが見つからない場合は、政治経済学部から送付されるメールに記載されたURLより申請フォームにアクセスしてください。**

政治学演習／経済学演習／国際政治経済学／学際領域演習／ジャーナリズム・メディア演習申請フォーム画面

<以下、過年度申請フォームを一部抜粋>

2016年度政治学・経済学・国際政治経済学・学際領域・ジャーナリズム・メディア演習 第3回申請フォーム

申請期間：2016/03/09 10:00～2016/03/11 17:00

備考

■2016年度政治学・経済学・国際政治経済学・学際領域・ジャーナリズム・メディア演習のクラス（担当教員）を申請するための入力フォームです。
この画面を開いてから60分を超過すると入力情報は【登録】で差し戻されます。
60分を超える場合には、入力途中の情報を一旦【登録】し、その後に標準、修正を行うことをお勧めします。

■登録した内容は申請期間内であれば何度でも修正ができます。
申請期間終了後の入力又は修正は一切できませんのでご注意ください。

■改行はせずにご入力ください。

■必要事項をすべて入力し、最後に【登録】ボタンを押してください。
登録を終えたうな自然的に Waseda-netメールに確認のメールが届きます。
登録を行ったことの証明となりますので、確認のメールはプリントアウト等をして必ず保管してください。
また、Waseda-netメールの容量は必ず確保しておいてください。

■メールが文字化けした場合は、こちらの手帳で再登録してください。
確認用：文字化けしていないければ問題ありません（正解データが登録されています）。

なお、この手帳を行っても文字化けしている場合は、政治経済学部事務所までお越しいただかく、
氏名及び学籍番号を明記のうえ、[kamokull@ist.waseda.jp]宛にメールにてご連絡ください。
申請期間終了直前のメールには対応しかねますので、予めご了承ください。

■すべての項目について、表示されている枠内でご入力ください。
また、数字制限がある項目については、指定された字数以内でご回答ください。

■機種依存文字（ローマ字、丸文字等）は、文字化けを引き起こす為、使用しないでください。
文字化けとなってしまった場合、ご本人の責任となりますが十分にご注意ください。
【使用しない文字の一例】
①@ I × ! * & # ^ < > <sup>2</sup> <sub>mmomikangko.com</sub>
② KIta @ ® © ® 倉吉市商周代理
延展キャラクターレコード、!、×、-、|、"、"、#、<、>、<sup>、<sub>等の外國語文字、款式書体、フォントサイズ、
太字、斜体、アンダーライン

■申請期限間隔は、ネットワークが混み合うことが予想されます。
期間内の申請は諦めていませんので、必ず時間に余裕をもって申請するようお願いいたします。
また、申請期限までに登録ボタンをクリックして登録が完了していない場合は申請が無効となりますのでご注意ください。

■お問い合わせについては、原則として政治経済学部事務所まで直接お越しください。
無事にてお越しいただけない場合には、氏名及び学籍番号を明記のうえ、
[kamokull@ist.waseda.jp]宛にメールにてお問い合わせください。
申請期間終了直前のメールには対応しかねますので予めご了承ください。

再申請許可

許可する（上書き申請）

申請

必ず最初に注意事項
を確認してください。

MyWaseda 申請フォームで記入する内容は、主に以下のとおりです。これらは変更される場合があります。

1) (全員) 各必須項目の入力および申込用紙の提出

申込用紙：<https://waseda.box.com/s/ic8rm77y9u6vks2kw979mnzj2rm1zh10>

2) (一部の演習のみ) 個別課題の提出

演習によっては、個別課題の提出を求めています。個別課題の有無および詳細は、学部 Web サイトに掲載される選考各回の「第〇回選考について」の資料を確認し、所定の締切・宛先まで提出してください。

3) (一部の演習のみ) 個別お知らせ

演習によっては、個別の連絡事項があります。詳細は学部 Web サイトに掲載される選考各回の「第〇回選考について」の資料を参照してください。

6. 選考・結果発表

各演習の選考方法は、学部 Web サイトに掲載される選考各回の「第〇回選考について」の資料を参照してください。面接等の選考を担当教員が設定している場合には、選考期間中に各演習担当教員が選考します。**面接選考には必ず学生証を持参してください。**

選考結果は、事務所より個別に連絡します（学部 Web サイトには掲載されません）。

7. 単位・成績の扱い

・専門演習科目の単位は以下のとおりです。

プレ演習：1 単位

専門演習 I、II、III、IV：各 2 単位

専門演習論文：3 単位（2015 年度以前入学者は 2 単位）

・単位の算入区分は、入学年度に応じて以下のとおりです。なお、重複履修（異なるゼミを同時に履修すること）した 2 つ目の演習は、入学年度にかかわらず卒業非算入科目区分での履修となります。

<2019 年度以降入学者の算入区分>

コースカテゴリー「演習」の区分に算入されます。

<2018 年度以前入学者の算入区分>

原則として、自身の所属学科の学科目の「専門演習」区分に算入します。ただし、学際領域演習およびジャーナリズム・メディア演習に合格した場合は、自身の所属学科の学科目の「専門演習」区分もしくはグローバル科目の「演習」区分のいずれかを選択できます。希望する場合は、選考に合格後、所定の締切までに学部事務所に願い出てください。なお、**一度選択をすると、卒業時まで演習科目区分の変更はできません。**

8. 科目登録について

・選考に合格した場合、プレ演習が秋学期冬クオーター科目として自動登録されます。登録時期が通常の科目登録の期間と異なるため、**3 次登録終了時点で卒業算入科目を 40 単位登録している場合、プレ演習は「卒業**

非算入科目」として登録されます。

- その後、プレ演習の合否に関わらず、翌年度に演習 I と演習 II が自動登録され、演習 II 合格後、演習 III・演習 IV と演習論文が自動登録されます。演習 I 以降の履修を辞退する場合は、「9. 履修ルール」を参考に所定の期間に手続きを行なってください。
- 演習科目が「不可」となった場合は、上位科目は履修できず、取消となります(例：演習 I が不合格となった場合、演習 II 以降は履修できず取消)。ただし、プレ演習については、不合格でも演習 I の履修は可能です。

9. 履修ルール（演習辞退、変更、再履修、演習論文延期）

演習の辞退、所属演習クラスの変更、延期、再履修は、それを希望する学期が開始する前までに、所定の手続きを行う必要があります。各学期開始前までに、演習の履修に関する手続き方法や締切が記載された資料を学部 HP に掲載しますので、よく確認するようにしてください。

=====目次=====

1) 辞退

①演習の辞退

②演習論文の辞退

2) 所属演習クラスの変更

3) 延期

4) 再履修

=====

1) 辞退

①演習の辞退

i. 演習 I 開始前の辞退

演習の選考に合格後、プレ演習の履修を辞退することはできませんが、プレ演習を履修後、在学中 1 回に限り、担当教員の許可をもって、所定の手続きのうえ演習 I 以降の演習の履修を辞退することができます。

このタイミングで辞退した場合、翌年度以降に開講される演習 I のゼミ選考へ再度参加することができ、合格することで、別のゼミにプレ演習から履修することができます。ただし、これに該当する学生には各種お知らせは配信されないため、これに該当し申請を希望する場合は、申請締切日（演習 I が自動登録されている春学期の 3 次科目登録期間最終日）より前に必ず事務所に相談してください。

ii. 演習 I 開始後の辞退

演習 I の辞退申請締切後の演習 I の辞退・取り消しは受け付けられません。

演習 I に合格した場合で、自動登録済みの演習 II や、次年度に登録予定の演習 III・演習 IV の辞退・取り

消しを希望する場合には、辞退・取消したい演習が開講する学期開始前に、所定の手続きを行うことで、辞退・取り消しができます。演習の辞退は、これ以外にも、演習Ⅱに合格した場合の演習Ⅲ以降の辞退、演習Ⅲに合格した場合の演習Ⅳ以降の辞退も可能です。なお、演習Ⅱ以降を取消・辞退した場合はいずれも、新たにゼミ選考に参加し、別のゼミに入りなおすことはできません。

演習Ⅰが不合格だった場合は、自動登録されていた演習Ⅱが自動で取り消され、次年度に演習Ⅲ・演習Ⅳが登録されることもありません。この場合は、翌年度以降に開講される演習Ⅰを対象にしたゼミ選考に参加することで、別のゼミに入りなおすことができます。

なお、前提科目が修得できなかったことで演習Ⅰが取り消された場合において、その後に前提科目を修得できた際は、同一教員へのゼミ選考へ再度参加することができます。その場合において、プレ演習が既に合格済みの場合、プレ演習部分の履修方法については担当教員と相談してください。

②演習論文の辞退

演習Ⅲを合格した場合、所定の手続きのうえ演習論文を辞退し、演習Ⅳのみを履修することが可能です。

2) 所属演習クラスの変更

所属演習クラスの変更は、原則、演習Ⅱに合格後、演習Ⅲ開始前のタイミングでのみ可能です。変更先の担当教員の許可を得、所定の手続きを行った場合、演習Ⅲ、演習Ⅳ、演習論文の担当教員を変更することができます。ただし、変更先の演習は、新4年生以上の学生を募集する演習に限りますので注意してください。

3) 延期

演習論文のみ、履修時期を延期することができます（演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳはできません）。担当教員の許可が得たうえで、所定の手続きを行ってください。

4) 再履修

演習論文のみ、再履修することができます（同一教員が担当する演習Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ・Ⅳの再履修はできません）。なお、演習論文の再履修は、在学中1回に限ります。

10. 留学・休学等における注意事項

留学・休学をするタイミングや復学するタイミング、また、演習を履修したい期間や選考に参加したい期間によって、さまざまな履修パターンがあります。以下の目次の中から、ご自身の留学・休学・復学パターンに該当する案内を参照してください。

===== 目次 =====

1) 2025年度秋学期に復学する方へ

①2025年度秋学期開講の演習Ⅱからの履修を希望する場合（プレ演習の履修なし）

②2026年度春学期開講の演習Ⅰからの履修を希望する場合（プレ演習の履修あり）

2) 2025年度秋学期以降に休学・留学を予定している方へ（兵役休学を除く）

①2025年度秋学期のみ休学・留学を予定している方へ

②2025年度秋学期から2026年度春学期まで休学・留学を予定している方へ

③2025年度秋学期は在学し、2026年度春学期のみ休学・留学を予定している方へ

④2025年度秋学期は在学し、2026年度春学期～秋学期に休学・留学を予定している方へ

⑤2025年度秋学期、2026年度春学期は在学し、2026年度秋学期のみ休学・留学を予定している方へ

⑥2025年度秋学期、2026年度春学期は在学し、2026年度秋学期、2027年度春学期に休学・留学を予定している方へ

3) 2026年春学期から2年間兵役休学する方

4) 2026年4月に学士入試制度による入学する方

1) 2025 年度秋学期に復学する方へ

①2025 年度秋学期開講の演習 II からの履修を希望する場合（プレ演習の履修なし）

第 1 回選考と同時に実施される復学者選考に参加してください。この選考で不合格だった場合は、2025 年度秋学期に開講の演習 II を履修することができません。

なお、この復学者選考に参加するためには、2025 年度秋学期時点で履修学年が 3 年以上である必要があります。

②2026 年度春学期開講の演習 I からの履修を希望する場合（プレ演習の履修あり）

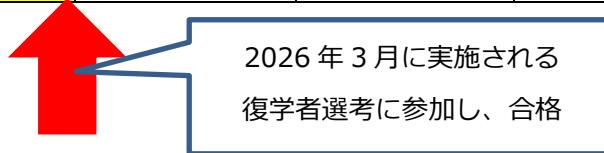
第 1 回選考から通常の日程で申請してください。合格した場合、2025 年度冬クオーター開講のプレ演習からの履修となります。

なお、復学者選考で不合格だった場合でも通常の第 2 回、第 3 回選考に参加することができます。

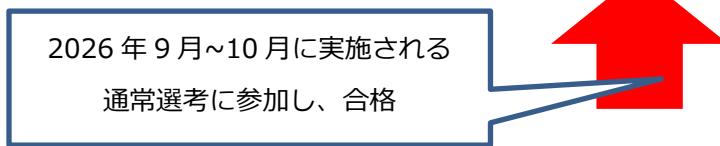
2) 2025 年度秋学期以降に休学・留学を予定している方へ

①2025 年度秋学期のみ休学・留学を予定している方へ

年度	2025 年度	2026 年度		2027 年度	
学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期
パターン i	<休学・留学>	演習 I	演習 II	演習 III	演習 IV・論文



年度	2025 年度	2026 年度		2027 年度	
学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期
パターン ii	<休学・留学>		プレ演習	演習 I	演習 II



②2025 年度秋学期から 2026 年度春学期まで休学・留学を予定している方へ

年度	2025 年度	2026 年度		2027 年度	
学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期
パターン i	<休学・留学>	<休学・留学>	演習 II	演習 III	演習 IV・論文



年度	2025 年度	2026 年度		2027 年度	
学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期
パターン ii	<休学・留学>	<休学・留学>	プレ演習	演習 I	演習 II

2026 年 9 月～10 月に実施される
通常選考に参加し、合格

③2025 年度秋学期は在学し、2026 年度春学期のみ休学・留学を予定している方へ

年度	2025 年度	2026 年度		2027 年度	
学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期
パターン i	プレ演習	<休学・留学>	演習 II	演習 III	演習 IV・論文



※このパターンでは、演習 I を履修しないことになるため、事前に担当教員に相談しておいてください。

年度	2025 年度	2026 年度		2027 年度	
学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期
パターン ii		<休学・留学>	演習 II	演習 III	演習 IV・論文



年度	2025 年度	2026 年度		2027 年度	
学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期
パターン iii		<休学・留学>	プレ演習	演習 I	演習 II

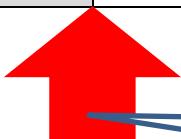
2026 年 9 月～10 月に実施される
通常選考に参加し、合格



④2025 年度秋学期は在学し、2026 年度春学期～秋学期に休学・留学を予定している方へ

年度	2025 年度	2026 年度		2027 年度	
学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期
パターン i	プレ演習	<休学・留学>	<休学・留学>	演習 I	演習 II

2025 年 9 月～10 月に実施される
通常選考に参加し、合格

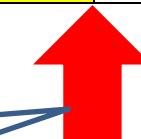


2025 年 9 月～10 月に実施される

通常選考に参加し、合格

年度	2025 年度	2026 年度		2027 年度	
学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期
パターン ii		<休学・留学>	<休学・留学>	演習 I	演習 II

2027 年 3 月に実施される
復学者選考に参加し、合格



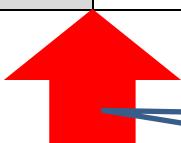
2027 年 3 月に実施される

復学者選考に参加し、合格

⑤2025 年度秋学期、2026 年度春学期は在学し、2026 年度秋学期のみ休学・留学を予定している方へ

年度	2025 年度	2026 年度		2027 年度	
学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期
パターン i	プレ演習	演習 I	<休学・留学>	演習 III	演習 IV・論文

2025 年 9 月～10 月に実施される
通常選考に参加し、合格

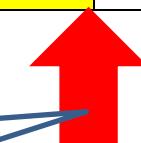


2025 年 9 月～10 月に実施される

通常選考に参加し、合格

年度	2025 年度	2026 年度		2027 年度	
学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期
パターン ii			<休学・留学>	演習 I	演習 II

2027 年 3 月に実施される
復学者選考に参加し、合格

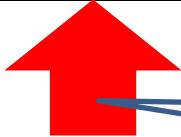


2027 年 3 月に実施される

復学者選考に参加し、合格

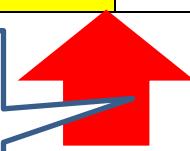
⑥2025 年度秋学期、2026 年度春学期は在学し、2026 年度秋学期、2027 年度春学期に休学・留学を予定している方へ

年度	2025 年度	2026 年度		2027 年度	
学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期
パターン i	プレ演習	演習 I	<休学・留学>	<休学・留学>	演習 II



2025 年 9 月～10 月に実施される
通常選考に参加し、合格

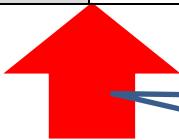
年度	2025 年度	2026 年度		2027 年度	
学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期
パターン ii			<休学・留学>	<休学・留学>	プレ演習



2027 年 9 月に実施される
復学者選考に参加し、合格

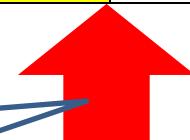
3) 2025 年春学期から 2 年間兵役休学される方へ

年度	2025 年度	2026 年度		2027 年度		2028 年度
学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期
パターン i	プレ演習	兵役休学	兵役休学	兵役休学	兵役休学	演習 I



2025 年 9 月～10 月に実施される
通常選考に参加し、合格

年度	2025 年度	2026 年度		2027 年度		2028 年度
学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期
パターン ii		兵役休学	兵役休学	兵役休学	兵役休学	演習 I



2028 年 3 月に実施される
復学者選考に参加し、合格

11. よくある質問

質問	回答
1 各回の申請で複数の演習に申請はできますか？	できません。申請は各回 1 度ずつ、また、1 度の申請につき 1 つの演習のみ申請可能です。
2 演習の重複履修(異なるゼミを同時に履修すること)は可能ですか？どのように申請すればよいですか？	2 つまで可能です。但し、2 つ目の演習は卒業非算入科目区分での履修となります。 なお、2 つ目の演習への申請を希望する場合、第 3 回選考にて募集人員に空きがある場合のみ受け付けます。1 つ目の演習の翌年度以降に 2 つ目の演習の重複履修を開始する場合も同様です。希望する学生は、第 3 回選考の申請開始前に事務所に相談してください。
3 EDP のゼミ (Advanced Seminar) と重複履修 (異なるゼミを同時に履修すること) は可能ですか？どのように申請すればよいですか？	可能です。但し、EDP の Advanced Seminar については卒業非算入科目区分での履修となります。EDP の Advanced Seminar への申請を希望する場合は、Advanced Seminar の選考案内を送付する 3 月上旬に間に合うように、2 月下旬までに事務所に相談してください。 なお、JDP の演習と EDP の Advanced Seminar の重複履修は合計で 2 つまでとなります。JDP の演習 2 つと Advanced Seminar1 つの重複履修等はできません。
4 MyWaseda 申請フォームによる申請を締切までに完了できませんでした。ただし、個別課題は提出しています。この場合選考を受けられますか？	受けられません。原則としていかなる事情があっても、MyWaseda 申請フォームによる申請を完了しない限り選考を受けることはできません。必ず締切までに完了する様、余裕を持って申請してください。残念ながら間に合わなかった場合は、次回の選考に申請してください。
5 申請期間中に申請を行うことが出来ない(あるいは、面接を受けられない)ことが予め分かっている場合、どうしたら良いですか？	原則としていかなる事情があっても、MyWaseda 申請フォームによる申請を完了しない限り選考を受けることはできません。 なお、個別課題や面接についても基本的に同様ですが、事務所では詳細をお答えしかねますので、必要に応じてメールにて直接担当教員にお問い合わせください。
6 「書類選考」と書かれたゼミは、申請する以外に何かする必要はありますか？	「5. 申請方法」に記載された手続き (MyWaseda 申請フォームの申請、個別課題の提出 (一部の演習のみ)) で、申請は完了します。選考は、これらの情報により行われます。
7 個別課題や個別のお知らせについて、不明な点はどこに問い合わせせればよいですか？	個別課題や個別お知らせの内容については、事務所ではお答えしかねますので、メールにて直接担当教員にお問い合わせください。
8 申込用紙の記入内容について、TOEIC や TOEFL の受験経験が無い場合や、かなり以前に受験した場合はどうしたらよいですか？	受験経験が無い場合は「なし」と入力してください。なお、かなり以前に受験した場合でも、受験時期を記載する欄がありますので、そちらに情報を記入してください。いずれについても、演習選考のために受験をする必要はありません。
9 選考とは別に、個別に担当教員と	科目として演習を履修するためには、選考に参加し、合格すること

	相談し、ゼミを受けて良いと言わ れました。申請しなくてもよいで すか？	が必須です。教員が個別に了解していたとしても、選考に参加し、合 格しない限り履修はできませんのでご注意ください。
10	ゼミに入った後で留学する場合、 演習 IV まで履修出来ない場合が ありますが、4 年で卒業は出来ま すか？ また、その場合、演習論文に取り 組むことはできますか？	<p>2026 年 4 月から、または、2026 年 9 月から 1 年間の留学を予定 している場合、4 年生の秋学期に演習 II を履修することになりますが、 演習 III・演習 IV を履修しなくても、卒業に必要な在学年数・単位の 条件を満たしていれば卒業することができます。卒業要件を満たせず 卒業できなかった場合、延長生として続く学期に演習 III、演習 IV と 続けて履修していくことも可能です。</p> <p>なお、演習 I 履修後、2026 年 9 月から 1 年間留学した場合、上述 のとおり復学後の秋学期に演習 II が登録されますが、演習 II ではな く、演習 IV を履修することを希望する場合、所定の書式を所定の期 間に事務所に提出すれば、演習 IV を履修することも可能です。この 場合、演習 IV と演習論文を同時に履修することも可能です。ただし、 演習 IV を履修した後の学期に、演習 III を履修することはできません (延長生になった場合など)。</p> <p>また、演習 II と演習論文を同時に履修することを希望する場合、所 定の書式を所定の期間に事務所に提出すれば履修することができます。</p>

II. 2026 年度開講 演習Ⅰ担当教員一覧

※ 「EDP★」欄に記載のあるゼミは、English Speaker の受け入れが可能なゼミになります。

整理番号	担当教員	EDP★
101	浅野 豊美	EDP★
102	稻継 裕昭	
103	稻村 一隆	EDP★
104	梅森 直之	EDP★
105	尾野 嘉邦	
106	国吉 知樹	EDP★
107	栗崎 周平	EDP★
108	小林 哲郎	EDP★
109	小原 隆治	EDP★
110	清水 潤	
111	シュラトフ ヤロスラブ	EDP★
112	ソジエ内田 恵美	
113	田中 孝彦	
114	都丸 潤子	
115	仲内 英三	
116	中村 英俊	EDP★
117	日野 愛郎	EDP★
118	蛭田 圭	
119	谷澤 正嗣	EDP★
201	安達 剛	
202	荒木 一法	
203	有村 傑秀	
204	上田 晃三	
205	荻沼 隆	
206	小倉 義明	EDP★
207	片山 宗親	EDP★
208	金子 昭彦	EDP★
209	上條 良夫	
211	西郷 浩	EDP★

整理番号	担当教員	EDP★
212	笹倉 和幸	
213	鎮目 雅人	EDP★
214	田中 久穂	EDP★
215	内藤 巧	EDP★
216	船木 由喜彦	
217	別所 俊一郎	EDP★
218	星野 匠郎	EDP★
219	村上 由紀子	
220	山本 竜市	EDP★
221	若田部 昌澄	EDP★
301	大森 佐和	EDP★
302	久保 慶一	EDP★
303	久米 郁男	
304	小西 秀樹	EDP★
305	清水 和巳	
306	高橋 百合子	EDP★
307	多湖 淳	EDP★
308	唐 亮	
309	遠矢 浩規	
310	戸堂 康之	EDP★
311	浜野 正樹	EDP★
312	深川 由起子	EDP★
401	田中 幹人	EDP★
402	土屋 礼子	
403	中村 理	
501	生駒 美喜	EDP★
502	岡本 曜子	
503	ブロッソー シルヴィ	
504	マルティ・オロバル ベルナット	EDP★
505	室井 裕之	
506	ロペス アルフレド	

III. <9月復学者対象> 2025年度開講演習 II 受入可能教員一覧

※「EDP★」欄に記載のあるゼミは、English Speaker の受け入れが可能なゼミになります。

整理番号	担当教員	EDP★
101	浅野 豊美	EDP★
102	稻継 裕昭	
103	稻村 一隆	EDP★
104	梅森 直之	EDP★
105	尾野 嘉邦	
106	国吉 知樹	EDP★
107	栗崎 周平	EDP★
109	小原 隆治	EDP★
111	シュラトフ ヤロスラブ	EDP★
113	田中 孝彦	
114	都丸 潤子	
116	中村 英俊	EDP★
117	日野 愛郎	EDP★
119	谷澤 正嗣	EDP★
201	安達 剛	
202	荒木 一法	
203	有村 俊秀	
204	上田 晃三	
205	荻沼 隆	
206	小倉 義明	EDP★
207	片山 宗親	EDP★
208	金子 昭彦	EDP★
209	上條 良夫	
211	西郷 浩	EDP★
213	鎮目 雅人	EDP★
215	内藤 巧	EDP★
217	別所 俊一郎	EDP★
219	村上 由紀子	
220	山本 竜市	EDP★
221	若田部 昌澄	EDP★

整理番号	担当教員	EDP★
302	久保 慶一	EDP★
303	久米 郁男	
304	小西 秀樹	EDP★
306	高橋 百合子	EDP★
307	多湖 淳	EDP★
308	唐 亮	
309	遠矢 浩規	
310	戸堂 康之	EDP★
311	浜野 正樹	EDP★
312	深川 由起子	EDP★
401	田中 幹人	EDP★
403	中村 理	
501	生駒 美喜	EDP★
503	ブロッソー シルヴィ	
504	マルティ・オロバル ベルナット	EDP★
505	室井 賢之	
506	ロペス アルフレド	
901	近藤 康之	EDP★
903	齋藤 純一	
904	齊藤 泰治	

以上

政治経済学部事務所